

## 接地棒の耐電圧試験と、漏れ電流の測定ができる試験装置

## 所定の場所へ運搬し、その場所で組み立て試験可能なモバイル試験台

本装置は、接地棒に耐電圧(50kVまで)を印加し、漏洩電流を測定する装置です。また、一度に5本までの接地棒等を試験できるようになっています。接地棒には、310mm間隔で接地と高圧が交互に施されています。尚、漏洩電流は、接地棒の手元310mmについて試験し、残りの部分については耐電圧試験を行います。

試験対象接地棒



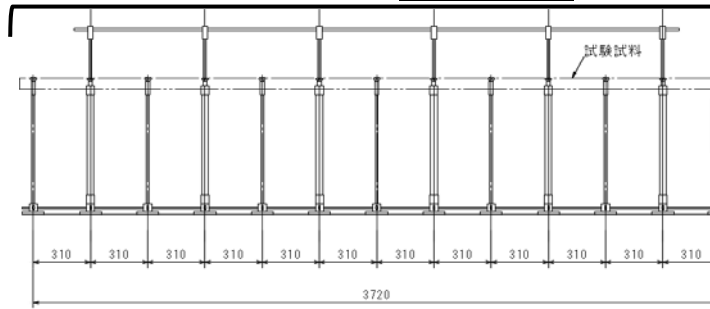
オプション (ETP-505C)  
耐電圧用の電源として下記の製品が用意されています。

(操作部)

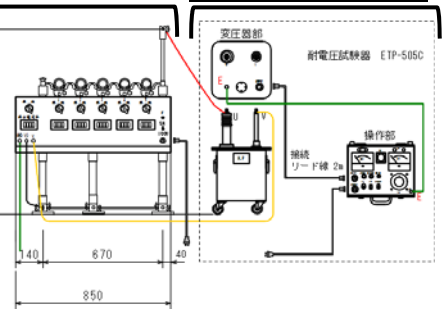
(高圧トランス)



基本構成 (ETV-3)



オプション (ETP-505C)



### 仕様

- 試験可能な接地棒の長さ 3.7m
- 一括試験可能な接地棒の本数 5本
- 試験の種類  
耐電圧試験および漏れ電流試験を同一時限で行う。
- 試験台に供給可能な印加電圧の最大 50kV
- 漏れ電流試験  
耐電圧試験および漏れ電流試験を同一時限で行う。  
接地棒の手元310mmに所定の電圧を印加し漏れ電流を測定、この電流を電圧に変換しデジタルパネルメータで漏れ電流として表示する。
  - 各チャンネルの漏れ電流計 5台  
最大表示 1999μA (分解能1μA)  
精度 表示値の±1.5%+ 5digit以内
  - 集合漏れ電流計 1台  
最大表示 9,999mA (分解能1μA)  
精度 表示値の±1.5%+10digit以内
- 総合精度 表示値の±1.5%+10digit以内  
対地静電容量による影響は除く※
- 使用環境  
温度：0℃～40℃ 湿度：85%以下 (非結露状態)

※対地静電容量による影響  
対地静電容量をゼロにするには地面から無限の高さで試験を行う事を意味しこれは不可能なので、本器は地上高約1mで試験を行います。

### ETV-3基本構成 (収納ケース付)

- 計器盤、その他の部品全て2台のトランクケースに収納  
W940×D475×H410 No.1：75kg No.2：61kg

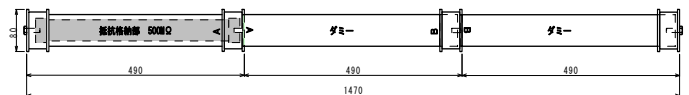


No.1

No.2

- オプション(ETV-3-OP01)  
漏れ電流測定用高圧標準抵抗器  
試験前点検等の日常点検として使用できます。  
AC50kV印加すると100μAの漏れ電流を測定します。

W600×D380×H210mm 14kg→



改良のため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。